

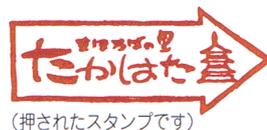


オーソレ見よ！ 四百里祭

10月13日から17日の5日間、1都9県1,600kmの道のりを競い合う「La Festa Mille Miglia (ラ・フェスタ・ミルミア) 2007」が開催されました。

14日(日)には参加車両約120台が高島町内を通過。今年は役場前がスタンプポイントに指定され、ポイントを通過した証として「まほろばの里たかはた」のスタンプをドライバーの持つ紙に押印、そして庁舎通り・まほろば通り・昭和縁結び通りの3つの商店街から玉こんにゃく、記念品がプレゼントされました。

当日は天気にも恵まれたため、「走る遺産」を一目見ようと役場前には約300人が集まり、1台1台に手を振り大きな声援を送っていました。



2007
平成19年



No.877

《主な内容》

- ◎平成18年度 決算報告・行政評価の結果
- ◎上下水道料金が変わります
- ◎笑エネキャンペーン速報

人	計	26,291人
	男	12,737人
□	女	13,554人
	世帯数	7,454世帯

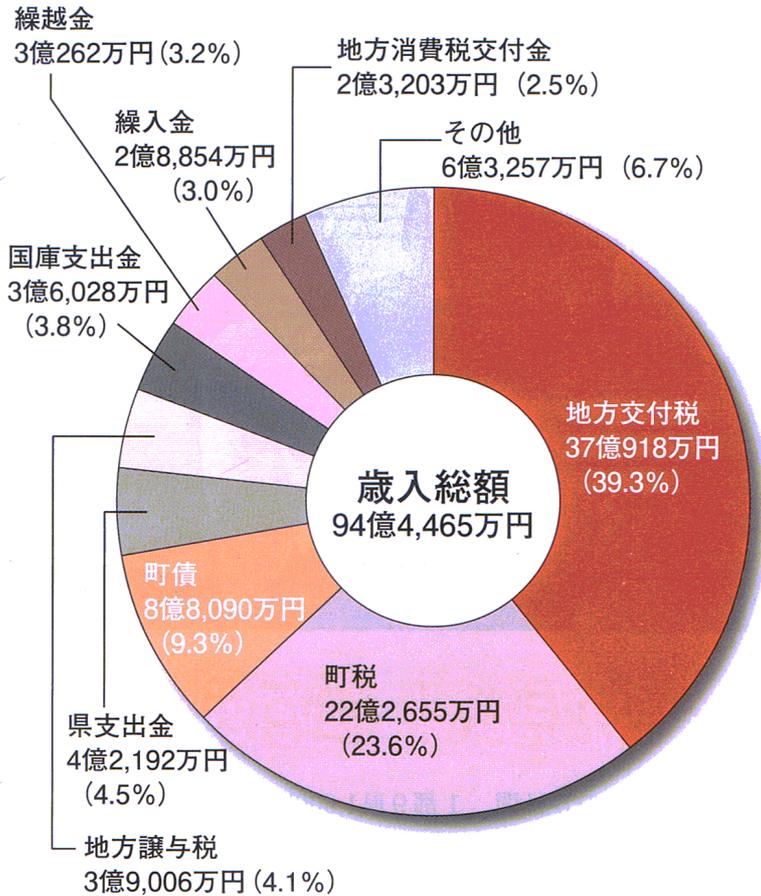
(10月1日現在)

たかはた

広報

1億434万円

34万6,753円

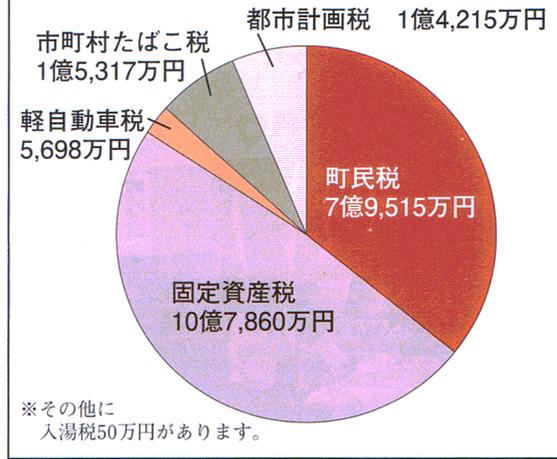


平成18年度の一般会計決算は、歳入が94億4465万円(前年度比13.5%減)、歳出が91億434万円(前年度比14.2%減)となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支は3億4031万円、このうち翌年度に繰り越すべき財源485万円を差し引いた実質収支は、3億3546万円となりました。

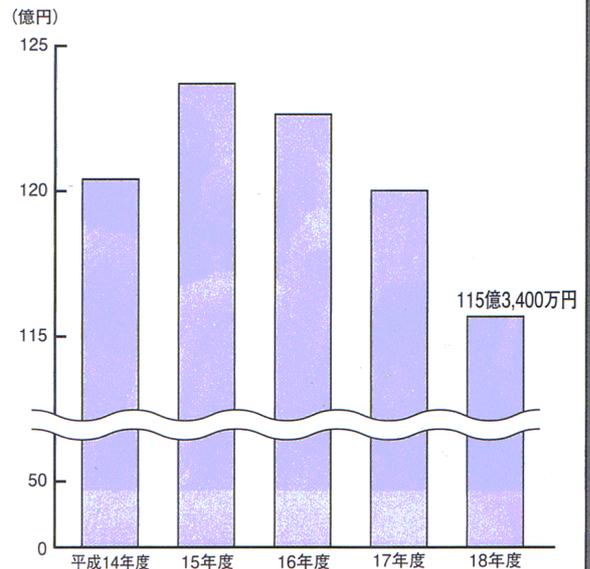
平成17年度に比べて歳入・歳出ともに大きく減少していますが、これは、平成17年度は高島高校用地の交換(3億2481万円)や地域福祉基金の受け入れ(2億6181万円)などの特殊要因があったためです。

歳出額を町民1人あたりに使われたお金として計算すると34万6753円となり、前年度より5万4109円の減となっています。

町税の構成比



地方債残高の推移



歳入用語解説

- 【地方交付税】標準的な行政運営のために国から交付されるお金
- 【町税】町民税や固定資産税など
- 【町債】道路や建物などを整備するための借入金
- 【国・県支出金】補助金など特定の目的のため国や県から支出されるお金
- 【地方譲与税】揮発油に含まれる地方道路税および自動車重量税からの譲与金
- 【繰越金】翌年度の財源として繰り越す決算上の剰余金
- 【繰入金】町の貯金(基金)を下ろしたお金など
- 【地方消費税交付金】消費税5%のうちの1%分が地方に配分されるもの
- 【その他】使用料及び手数料、分担金及び負担金、利子割交付金、自動車取得税交付金、地方特別交付金、地方消費税交付金、地方譲与税、寄付金など

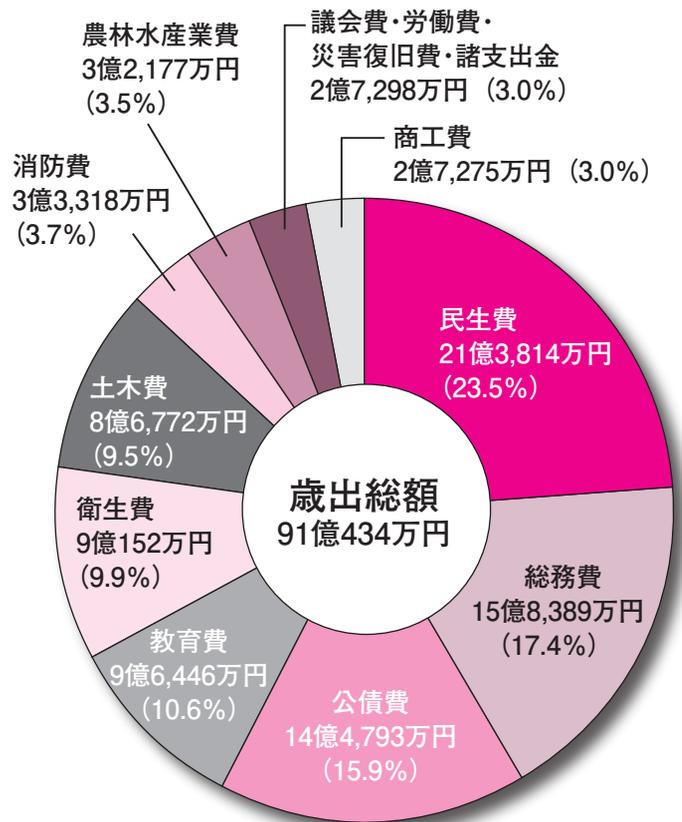
公 営 企 業 会 計			
会 計 名		収 入	支 出
水道事業	収益的	5億6,567万円	4億4,677万円
	資本的	4,684万円	2億8,955万円
公立高島病院事業	収益的	20億5,982万円	22億8,908万円
	資本的	7,295万円	2億3,175万円

特 別 会 計		
会 計 名	歳 入	歳 出
下水道事業	13億3,110万円	13億1,477万円
農業集落排水事業	7,178万円	6,971万円
特定地域生活排水事業	7,851万円	7,380万円
営農飲雑用水供給事業	4,912万円	4,338万円
飲料水供給事業	473万円	350万円
国民健康保険事業	26億8,860万円	25億6,318万円
介護保険事業	18億2,266万円	17億5,948万円
老人保健事業	27億8,627万円	28億601万円
訪問看護事業	2,366万円	1,906万円
高島財産区	562万円	546万円
二井宿財産区	279万円	139万円
屋代財産区	123万円	107万円
和田財産区	288万円	233万円

平成 18 年度一般会計決算

歳出総額は91億434万円

町民 1 人あたり



歳出用語解説

- 【民生費】子どもや老人、障害者など福祉全般に使うお金
- 【総務費】町財産の管理・企画・税務・住民登録選挙・統計事務などに使うお金
- 【公債費】建設事業などで借り入れた借金の返済金
- 【教育費】小中学校の管理、図書館、公民館活動、生涯学習の推進、スポーツ振興などに使うお金
- 【衛生費】保健衛生やごみ処理、病院・水道会計の運営補助に使うお金
- 【土木費】道路や河川整備、町営住宅や公園の管理などに使うお金
- 【消防費】消防署や消防団の運営、防災資材の整備などに使うお金
- 【農林水産業費】農産物の生産振興や農地保全、山村振興などに使うお金
- 【議会費】議員の報酬、行政調査、議会だよりなどに使うお金
- 【諸支出金】勤労者への貸し付けや保証などに使うお金
- 【災害復旧費】災害時に備えてその復旧に使うお金
- 【労働費】交通安全対策経費、自衛官募集経費、防犯費、更生保護費、人権擁護費
- 【商工費】商工業の振興、工業用水道、その他観光事業等に使うお金

ます。また、町民1人当たりの借入金残高は43万9290円で、ピークである平成15年度の46万2863円から5%以上減少しています。

平成18年度は、17年度と同様に三位一体の改革等により地方交付税が大幅に削減される一方で、依然として高い水準にある公債費や社会保障関係経費の増等により、大幅な財源不足が生じている状況にあります。

このような中であっても、集中改革プランに記載した行政改革に取り組みながら、「町民主体のまちづくりの推進」、「活力ある地域経済の実現」の3つの基本方針の具現化に向けて各種施策に取り組んでまいります。

平成18年度 高畠町行政評価の結果

行政評価システムの概要

導入経過

地方分権時代において、町民の暮らしに身近な「行政体」である役場は、町民の視点に立ち、独自に政策を立案、遂行する能力を持つ必要があります。

また、本町の財政状況はこれまでの様々な要因による財政の硬直化の進行に加え、三位一体改革の影響が加わり危機的状況にあります。

こうした財政状況にあっても、将来に向けたまちづくりを着実に進めるために、歳入に見合い、かつ、町民満足度の向上に役立つ効果的・効率的な行政サービスを展開していく選択と集中が必要です。

行政評価は、職員がコスト意識を持ち、各課が行っている事務事業を不断に見直し施策の目的を達成するためのよりよい方法を選択することにより、限られた財源の効率的・効果的な活用を図る一手段であり、町としても導入したものです。

導入目的

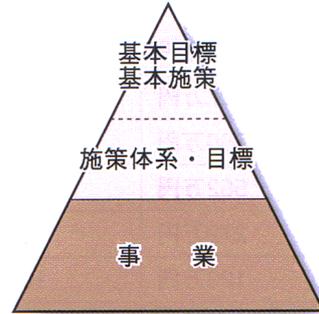
次の4点を目的とし、果たすべき使命を明確にします。

- (1) 町民への説明責任と情報共有
- (2) 成果重視による行政運営
- (3) 行政サービス(事業)の選択・重点化による限りある行政資源の有効配分
- (4) 職員の意識改革

評価の対象

行政活動レベルは、「政策」「施策」「事業」に区分できます。

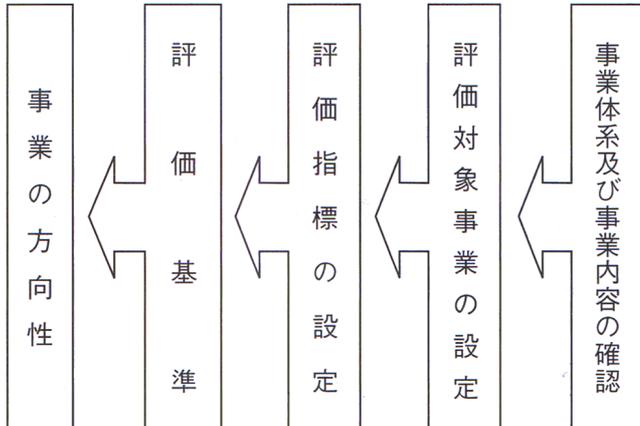
高畠町においては、事業評価システムを先行して構築します。



今後は、評価システムの精度を高め評価サイクルを構築しながら、平成21年度を目途に町民参画の外部評価組織についても検討します。

評価の方法

事業評価は、高畠町事務事業評価シートを用い、次の手順で実施します。



第4次高畠町総合計画 後期基本計画

歴史・人情・自然
が実感できるまち

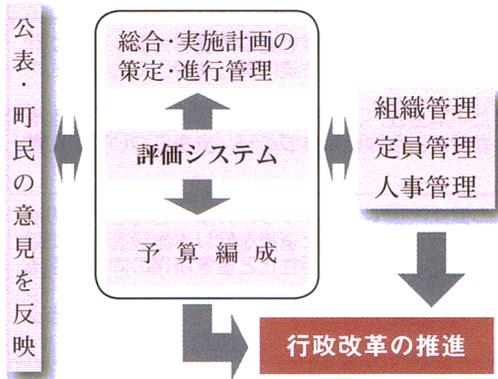
たがはた

事業名	事業仕分け						評価結果	
	町	民間	町民	休廃止	改善	現状維持	事業概要と評価コメント	
1 民有林保全の支援事業	○						○	民有林保全に努めている方々に、町単独の補助を活用し保全活動を続けていただいている。民有林保全には多くの費用を必要とし財政的にも厳しい状況にあるが、環境保全の面からも森林の整備を継続的に行う必要がある。
2 文化財の保護・保全のため自主的に活動する団体等を育成支援する事業	○						○	急速に失われつつある民俗芸能や伝統的生活文化などについては、その内容把握、後継者の育成が必要である。昭和30年に設立された高畠町文化財保護会の会員は高齢化が進み会員も減少しているという現状を踏まえ、町としての対策と支援方法を検討すべきである。
3 景観条例の推進事業	○						○	優良住宅地開発や景観形成上、良好な土地利用の推進、住環境の整備、景観形成に合致するような建物、工作物、看板等の整備を図り、今後もまほろばの里まちづくり景観条例を推進する。
4 基本健康診査(げんき検診)事業	○						○	老人保健法に基づく事業実施に加え、平成16年度からは、山形大学のCOE研究として特殊検診を実施している。事業実施の効果は、糖尿病腎症のハイリスク者に対する新たな事業展開の開始などに表れてきている。生活習慣病等の早期発見、早期治療に医療費適正化と生活習慣病改善による健康寿命の延命を図るための効果的な事業取組み手法について若干の改善する必要がある。

行政が何を目標して、 どんな仕事をいかに

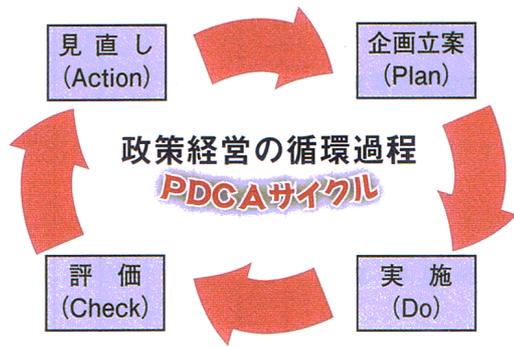
お知らせ します

〈評価システムの位置づけ〉



(2) 予算編成への反映
評価結果を有効に活用するためには、事業の方向性と密接な関係にある予算編成に反映してまいります。

■ 評価結果の活用
評価結果は、次のように活用します。
(1) 総合計画・実施計画への反映
事務事業評価システムの導入により、政策・施策・事業のレベルにおいて、PDCAの政策形成循環過程が共有の『モノサシ』により明確化されることになり、より町民の視点に立った的確な政策等の選択や改善がなされていきます。



■ 対象期間
対象とした事業の期間は、平成18年4月1日～平成19年3月31日

■ 対象事業
全事業

■ 内部評価方法
行政評価システム推進員で構成する内部評価チームを6部会編成とし、第4次高島町総合計画・後期基本計画に体系付けて評価を行った。

この度、公表の対象とした事務事業は、総事業数695事務事業から各部会による評価によって絞り込みを行い、さらに各部会の調整を行った結果、町民のみなさんに身近な表の20事務事業です。

■ 対象事業
全事業

行政評価システム実施概要

第2部 課題別計画		
第1章 自然と歴史を大切にすまちづくり	26事業	⇒ 3事業
第2章 深いまごころと生きがいを育む健康なまちづくり	115事業	⇒ 3事業
第3章 郷土を愛す心に満ちた創造性豊かなまちづくり	175事業	⇒ 4事業
第4章 地域産業を興し、安定した生活のできるまちづくり	110事業	⇒ 3事業
第5章 田園で快適な生活環境づくり	181事業	⇒ 5事業
第3部 計画実現のために	88事業	⇒ 2事業

実施主体	理由
点數 [4. 妥当である 3. やや妥当である 2. あまり妥当でない 1. 妥当でない]	
項目別評価	今後の取組方針 (今後の方向性でイを選択した場合のみ)
有効性 (意図)	イ. 現状のまま継続 ロ. 見直しの上で継続 ハ. 評価設定 ニ. 休止 ホ. 廃止
効率性 (コスト)	ア. 簡便化する (コストを集中的に投入する) イ. 評価を改善する (実単位あたりのコストを下げる) ロ. 効率化する (結果単位あたりのコストを下げる) ハ. 簡便化する (事業規模を縮小する) ニ. 統合する (他の事業と統合する)
公平性 (受益)	
高島町コメント (受益)	
評価チームコメント	
町長コメント	

事業名	事業仕分け			評価結果				事業概要と評価コメント
	町	民間	町民	休廃止	改善	現状維持		
5 東南東置賜休日診療所・在宅当番医制運営事業	○		○				○	休日に身近に受診できる医療機関として地域救急医療の面から継続されているもので利用者は増加傾向にある。その役割の周知を図るとともに、三次救急医療との住み分けを図っていく必要がある。
6 健康づくり啓発・普及事業	○	○	○		○			健康に関する情報、検診(健診)、予防接種等の日程を周知するための有効な手段として定着してきている。しかしながら、財政状況が厳しいなかあっては、方法手段についての見直しを検討する必要がある。
7 生涯学習推進業務・まちづくり出前講座事業	○	○				○		町民主役の町づくりを目指して実施しているものである。事業に対する住民ニーズは高い水準にあることから、今後もメニューに工夫を加えながら実施する必要があります。
8 高島ロードレース事業	○	○	○		○			伝統ある陸連公認コースを走る大会で、多くの町民から親しまれているスポーツ行事の一つとなっている。大会がより町民に身近なものとして更に発展させるために、今後の大会運営等について検討すべき時期にある。

網かけ部分については、事業内容から事業主体とはなり得ないものを示しております。事業仕分け欄に複数〇印がついているのは、各々が事業主体であったり、協働して行うことが出来る事業であることを示しております。

事業名	事業仕分け			評価結果			事業概要と評価コメント
	町	民間	町民	休廃止	改善	現状維持	
9 都会生活体験交流事業	○	○	○		○		小学生が都会生活体験教室を通して、江戸時代から続く職人技を直接見て、体験することにより見聞を広め、墨田区児童との相互交流によりお互いの歴史や文化を理解する貴重な体験事業となっている。さらに、墨田区とは生産者と消費者の関係から墨田区小中学校に米供給を行い、行政面においては、防災相互援助協定も結んでいる。 最近では、相互の受け皿環境が変化してきており、今後の事業運営のあり方を検討する必要がある。
10 人材育成 中・高生海外派遣業務事業	○	○	○		○		平成8年度から実施している事業で、異文化体験を通して語学力アップや文化交流により国際性豊かな人材育成を図り、国際交流に関心を持ってもらうもので、中高生を対象としている。 海外派遣される貴重な体験をした中高生が、より多くの仲間とその体験や感動を伝え、その経験を発展的に活かせるような仕組みづくり、支援についての可能性を検討できないだろうか。
11 和田ゆうきの里交流事業 運営業務事業	○	○	○		○		本町のグリーン・ツーリズムの拠点施設である「ゆうきの里・さんさん」の設置目的に基づいて、観光や農業に係る関係組織と連携を図り本施設を有効に活用することで都市と農村の交流を行い、地域の活性化と農家所得の向上を図る事業である。 設置目的とする地域の活性化と農家所得の向上に向け、有効的な改善を図る必要がある。
12 まごころ便事業	○	○	○		○		より安全で安心な農産物の生産と生産性の向上を目指しながら、高島町の特産品を全国にPRし消費拡大を図るもので、高島町のイメージアップにつながっている。 昭和50年代中盤からの取組みで、高島町地域特産物消費拡大を目的に特産物の発送をおこなっている。現在の会員は120名でほぼ横ばい状況で推移している。今後は、一生産者グループに留まらない地域特産物消費拡大取組みについて、現団体の自主的な取組みとしての独立支援を検討していく必要がある。
13 げんきな高島 イベント開催事業	○	○	○		○		地域の伝統を活かしたものと地域の連携と活性化を町民参加のもとに推進し、げんきのある高島町とするもので、夏まつり、秋まつり、冬まつりがある。 今後の地域活性化事業としては、地域から盛り上げるイベントを地域から発信できるように条件整備を検討する時期ではないか。
14 リサイクル推進事業 委託事業	○	○	○			○	1995年に制定された容器包装リサイクル法に基づき、家庭から排出された資源ごみのストック及び中間処理を委託して快適な生活環境を維持するもの。 「分別」に対する住民意識は定着しつつあるが、年間316万円の収入に対して、2,000万円の費用となっている。今後、ごみを減量化するために、なお一層のリサイクル推進を図っていく必要がある。
15 省エネキャンペーン事業	○	○	○		○		地球規模での環境問題である温暖化防止への取組みとして、平成15年から家庭で身近に始められる省エネチャレンジを呼びかけ、住民の環境に対する意識の高揚と環境負荷の低減を推進しているもの。 平成19年度で5回目を数えることから、「意識づけ」としての事業から次の段階への検討の時期であると考え。町民と民間団体、町が協働して取り組めるような方法を検討し、さらなる事業の推進を図る必要がある。
16 石綿セメント管更新事業	○					○	平成11年度より老朽管更新事業として国の補助事業を取り入れ実施しているもので、石綿セメント管の布設替を優先して行うことで災害に強い耐震性の強化や漏水防止を実施し、有収率の向上を図るとともに安全で安定した水道水の供給を行うもの。 老朽管更新事業は、国の施策に基づき石綿セメント管の早期改善が指導されていること、町民の命を守る重要な事業であることから、短期間で対策できるような検討すべきである。
17 町道除雪業務委託事業	○	○	○			○	町道の除排雪の実施により、町民が安全・安心に通行できる生活路線の確保を行い、冬期間における交通事故の防止を図るものである。 近隣の市町に比べると、除雪の状況は良いと判断されますが、町民の多様なニーズ、要望、意見も数多く寄せられている現状にあります。地域住民への除雪方針についての説明を行い理解を求めることも必要であり、さらなるコスト縮減のための検討も加えながら、効率的な除雪を進めることが必要です。
18 救急業務事業	○					○	安定した高度化救急を望む町民ニーズにも充分応えられるよう、隊員のレベルアップを図り、信頼される救急業務を行うものである。 救急は日進月歩、年々高度な救急業務が必要となっています。救命率の向上を図るためには、救命救急士の確保とそのスキルアップ、職員の計画的な採用と養成なども必要です。
19 地域づくり総合交付金事業	○	○	○			○	地域集落活動に対する財政的な支援を行うことで、自治活動を主体とした地域づくりを通して、地域の活性化に資するものである。 地域コミュニティに対する財政的な支援であり、自治活動を主体とした地区づくりを通して、地域の活性化を図るためには有効な手段である。
20 町民との まちづくりトーク事業	○	○	○		○		町長が6地区に出向き、町民と直接対話するもので、町長自らが町の基本方針、主要施策、行政課題を説明し、住民にまちづくりに対する理解と協力を求め、町民の生活に根ざした要望や発想を重視しながら、参加と合意を基本とした町民のパートナーシップを築き、町民総参加の町づくりを推進するもの。 参加者が固定化している向きもあり、広く町民の意見を聞き取る事業としては再考すべき余地があるのではないかと。また、地域振興主査が中心となってきめ細かな配慮による意見集約する方法も必要と思われる。

12月から上水道・下水道料金が変わります

この度、上水道・下水道料金の見直しを行い、12月請求分(11月使用分)から下記のとおり料金改正をさせていただきますこととなりました。

水道事業、下水道事業ともに、町民のみなさまに安全で安心な水をご利用いただき、衛生的で快適な暮らしを守るため、今後とも努力してまいります。

すでに、該当する地区の方々には個別にお知らせしておりますが、該当地区以外の町民のみなさまにもご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、「特定地域生活排水処理事業(合併浄化槽)」は今回の対象には含まれていませんので申し添えます。

1. 水道料金

①基本料金は据え置き

②水量料金 1 m³当たり 21 円値下げ (平成19年12月分から)

1カ月当たり料金(税込み)

メーター口径別	基本料金	水量料金 (1 m ³ につき)		
		1 m ³ ~10 m ³ 以下	10 m ³ 超~20 m ³ 以下	20 m ³ 超以上
13 mm	630 円	(改正前) 157.50円 ↓ (改正後) 136.50円	(改正前) 189.00円 ↓ (改正後) 168.00円	(改正前) 220.50円 ↓ (改正後) 199.50円
20 mm	1,785 円			
25 mm	2,835 円			
30 mm	4,515 円			
40 mm	7,350 円			
50 mm	17,850 円			
75 mm	31,500 円			
100 mm	52,500 円			

2. 下水道料金(下水道事業・農業集落排水事業)

①改正前(現行料金)

1カ月当たり料金(税込み)

排水種別	基本料金		超過料金 (1 m ³ につき)	
	汚水量	使用料	汚水量	使用料
一般用	10 m ³ まで	1,575.00円	10 m ³ を超えるもの	168.00円
温泉公衆浴場	1 m ³ につき		57.75円	

②改正後(基本料金の改正・超過料金 1 m³当たり42円値上げ。平成19年12月から)

1カ月当たり料金(税込み)

排水種別	基本料金		超過料金 (1 m ³ につき)	
	汚水量	使用料	汚水量	使用料
一般用	1 m ³ ~5 m ³ まで	1,575.00円	10 m ³ を超えるもの	210.00円
	5 m ³ 超~10 m ³ まで	1,995.00円		
温泉公衆浴場	1 m ³ につき		73.50円	

お問い合わせは、町上下水道課まで。

■水道に関すること…上水道室 ☎(52)2544

■下水道に関すること…下水道室 ☎(52)2629

高畠町教育委員会委員に 後藤康太郎氏を再任

教育委員会委員の後藤康太郎氏が、平成19年9月30日をもって任期満了となりましたが、議会の同意を得て引き続き任命されました。任期は平成23年9月30日までです。



後藤康太郎氏

高畠町選挙管理委員 および補充員を任命

選挙管理委員および補充員の任期が、平成19年9月30日をもって満了となりました。9月の定例議会の選挙により、次の方が任命されました。任期は平成23年9月30日までです。また、選任後初めての委員会において、委員長、委員長職務代理者が互選されました。

【選挙管理委員】

委員長 寒河江啓一氏
委員長職務代理者 榎 憲一郎氏
委員 杉森美枝子氏
委員 島津 元氏

【補充員】

志賀幸一氏 渡部 栄氏
金田成康氏 齋藤利明氏

笑エネキャンペーン速報

順位	お名前	削減率 (%)
1	横山 秀典	64.95
2	浅野 孝	60.94
3	御田 誠	52.06
4	竹田 一憲	48.52
5	工藤 ひとみ	46.31
6	鈴木 茂興	45.37
7	青木 敏子	41.67
8	新関 忠治	40.66
9	古頭 章	37.90
10	佐々木 裕美	37.57
11	高橋 勝	37.31
12	斎藤 祐介	34.78
13	橋本 聡	33.33
14	酒井 益子	33.02
15	築川 淳一	32.60
16	遠藤 朱美	32.07
17	高橋 花梨	31.75
18	左右田 美幸	31.28
19	青野 辰次	30.82
20	菅野 清	30.56
21	島 貫徹	30.32
22	武田 きよ子	30.17
23	三沢 さゆり	30.10
24	辻 桜子	29.74
25	佐藤 忠博	29.52
26	工藤 俊樹	29.27
27	梅津 美菜都	28.98
28	須貝 雪野	28.93
29	近野 雄二	28.53
30	板垣 達也	28.46
31	平間 忠	28.39
32	酒井 浩	27.27
33	星 実	25.91
34	遠藤 嘉一	25.48
35	塩野 康浩	24.59
36	照井 憲一	24.32
37	尾形 大樹	24.13
38	峯 浩明	23.92
39	齋藤 祐子	23.54
40	細谷 栄美子	23.44
41	数馬 清	23.38
42	大地 浩太郎	23.06
43	高橋 正寿	22.92
44	山木 清子	22.88
45	加藤 和子	22.78
46	鷺尾 勇喜	22.77
47	押野 利彦	22.05
48	松田 数史	22.00
49	末野 崇之	21.82
50	長谷川美由紀	21.70

(敬称略)

※検針日数が異なるため日割計算で削減率を求めています。

■応募世帯 1,275世帯 ■提出世帯 774世帯

今年もたくさんのご応募ありがとうございました。

今年は暑かったですね！みなさんの結果はいかがでしたか？今回は第四中学校の3年生58人が自主参加、省エネにチャレンジしました。

来月号で、温泉ペアご招待、Wiiなど豪華副賞の抽選結果をお知らせいたします。お楽しみに！

泣いた笑った我が家の省エネエピソード

- ◆今回は夫が協力的で、電気代が半分以上！やったぞーと満足しています。夫は毎日仕事から帰ると検針メーターの記録を楽しんでいました。温泉1泊を夢みて、張りのある毎日でした。(50代・女性)
- ◆エアコンも扇風機も使わず、ダイエット&省エネ！と励んだキャンペーン。あんなに汗をかいたのに、自分の体は全然しぼられていない…でも、電気量は減ってました。(20代・女性)
- ◆テレビの主電源をつけていると、子ども達が「ショーエネ！ショーエネ！」と言いながら電源を切り、家族で楽しみながらできました。削減は少しだけでしたが、気持ち的にはとても大きなものがあったと思います。(30代・女性)
- ◆前半は、我が家をテントだと思い、テレビ、エアコンをつけず、ランプの灯りと懐中電灯で過ごしました。ランプの灯りで、子ども達とトランプやカルタをして楽しい思い出ができました。(30代・男性)
- ◆去年までは、暑いと即エアコンONで朝までつけっぱなし。今年は、寝るときにうちわで扇いで暑さをしのいでいたら、子どもと妻が寝ぼけて自分に近づいてきて、2人のうちわ係に！おかげで右手首だけは鍛えることができました(笑)。(30代・男性)
- ◆父が「節約」を宣言しながら、暑いと言ってはクーラーをつけ、けんかしながらの1カ月。それでも節約できたのは省エネを意識していたから。頭でわかっているもなかなか行動できないので、いいきっかけになりました。(20代・女性)
- ◆今年こそ！とがんばってチャレンジしたのですが、猛暑には勝てず残念ながら増えてしまいました。(50代・女性)

《四中生の声》

- ◆窓を開けて汗ダラダラになりながら大量の宿題をしましたが、エアコンを使わずにがんばりました。
- ◆扇風機も使わずにうちわでがんばりました。
- ◆省エネで節約した分で家族と外食に行きました。
- ◆家族が省エネに関心が無いのが悲しかった。

このページに関するお問い合わせは…住民生活課エコタウン推進室 TEL 52-1596

たかはたかんきょう塾

安心安全★

とだわり素材の試食会

～食べ比べてみよう！ おいしさの違い～

体にいい食べ物はどんなもの？選ぶポイントは？

秋の味覚

手づくり

とき ① 11月10日(土) いずれも
② 11月14日(水) 10時～11時30分

ところ 町中央公民館 201研修室

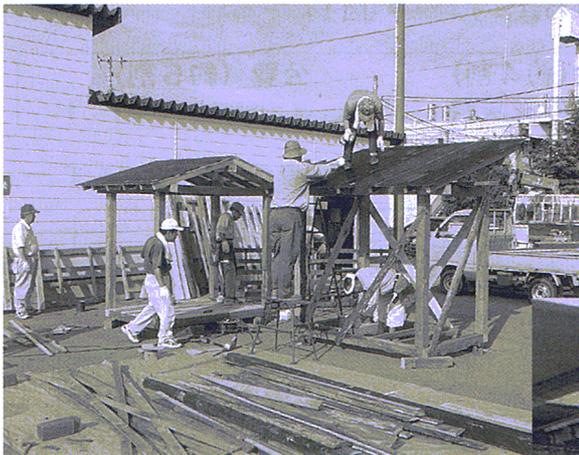
参加費 無料

国産

有機

お申し込みは 11月8日(木)まで。ご希望の日をお知らせください。

申込み先 住民生活課エコタウン推進室 TEL 52-1596



製作風景

高島町衛生組合連合会の木材リユース事業として、不要材や解体材を使用し、ごみ収集所を2棟製作しました。
ご希望の集落には4万6千円(屋根材、金具代、重機代等)で提供いたします(応募多数の場合は抽選となります)。

「ごみ収集所」が無い集落の方へ



完成品(役場前に展示中)

なお、役場から2分の1の補助もあります(実質負担2万3千円)。

◆申込み・問合せ先 / 町住民生活課エコタウン推進室 ☎(52)1596
◆申込締切 / 10月29日(月)

10月は3R推進月間です



◇買い物袋を持参しましょう。

◇簡易包装を心掛け、過剰包装を断りましょう。

◇買い物の際は、エコマーク、グリーンマーク等の環境ラベルのついた商品や詰め替え品など、環境に配慮した商品を購入するよう努めましょう。

◇エコショップやまがた(山形県が認定する環境にやさしいお店)、キャンペーンポスターを掲示しているお店など、環境に配慮した商店等を利用するよう努めましょう。

後期高齢者医療制度が平成 20 年 4 月より始まります！

老人医療費を中心に国民医療費が増大する中、現役世代と高齢者世代の負担を明確化し、公平でわかりやすい制度とするために、現在の老人医療制度にかわり「後期高齢者医療制度」が創設されることになりました。この制度の事務と財政運営を市町村と山形県内すべての市町村が加入する『山形県後期高齢者医療広域連合』が連携して行います。



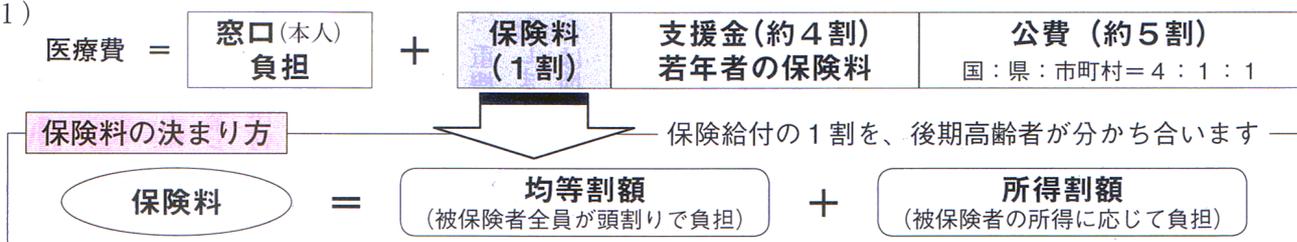
後期高齢者医療制度のポイント

- ①被保険者は、75歳以上の人(生活保護受給者は除く)および65歳以上で寝たきり等の一定の障害がある人で広域連合の認定を受けた人です。
- ②被保険者証は個人単位での加入となり1人に1枚交付されます。
- ③すべての被保険者のみなさまから**保険料**を納めていただくことになります。
年金を年額18万円以上受給している人は、原則年金から引き落としとなります。
- ④病気やけがで医療機関にかかったときの医療費の給付や窓口負担割合(一般の人1割、現役並み所得者3割)は、これまでの老人医療制度と同じです。
- ⑤各種申請や届出の受付、保険証の引渡しなどの窓口業務は市町村で行います。

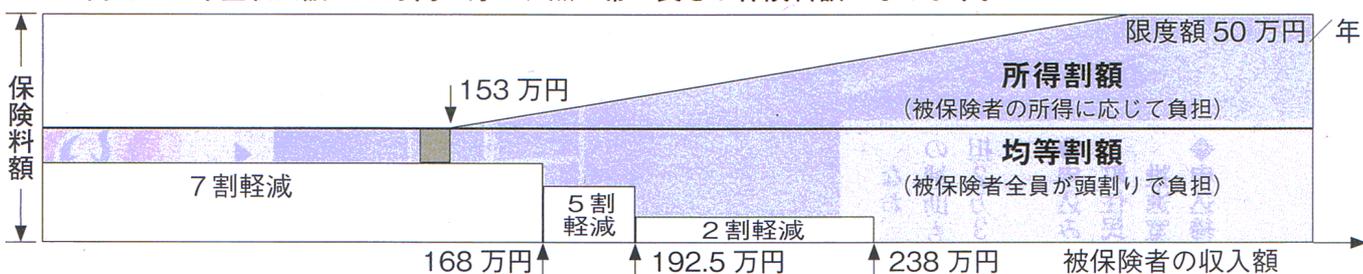
後期高齢者医療制度の保険料について (平成19年11月に広域連合の議会で決定されます)

医療機関にかかったときの費用は、医療機関の窓口で支払っていただく負担のほか、みなさまから納めていただく保険料、支援金、国・県・市町村からの公費でまかなわれます。 * (図1)

(図1)



※例えば、年金収入額150万円の方は、黒い帯の長さが保険料額になります。



(注) 数字は夫婦2人世帯で夫の年金収入の額。軽減判定は世帯主と被保険者全員の収入で行われます。

保険料の納め方

- ①年額18万円以上の年金を受け取っている人は、年金から保険料が天引きされます。
*介護保険料と同様の方法で20年4月より天引き。年金支給時は内容をご確認ください。
- ②それ以外の場合は、口座振替や納付書により市町村に納めます。



● 問合せ先
山形県後期高齢者医療広域連合事務局
☎023(615)3721
ホームページアドレス
<http://www.yamagata-kouiki.jp/>
町国保介護課 ☎521324

税の障害者控除が受けられます

身体障害者手帳を受けられている方のほかに、次に該当する方は、町から「障害者控除対象者認定書」を発行しますので、町国保介護課まで申請してください。

◎介護保険の要介護認定を受け、障害や認知症の日常生活自立度の基準に沿っている場合

※すでに「認定書」の交付を受けている方は、引き続き使用できます。

▼問合せ先／町国保介護課
☎521288

10月からスタート

やまがた子育て応援パスポート

やまがた子育て応援パスポート



山形県・高島町

有効期限 平成 年3月31日

地域全体で子育てを見守る社会づくりを目指して、「やまがた子育て応援パスポート」事業が10月からスタートしました。

●対象世帯

妊婦さんや未就学児のいるご家庭

●事業内容

パスポートカードは県内共通で、カードを提示すると協賛店のサービスを受けることができます。

《サービス内容の一例》

- ・割引やポイント加算
- ・景品プレゼント
- ・保育室の提供
- ・配達サービス 等

●カードの交付

妊婦さんまたは未就学児のいる世帯には、すでにカードが郵送されています。届いていない場合は、児童福祉室にお問い合わせください。

●有効期限

この事業は3年間の期間限定事業です。平成22年3月31日か、末のお子さんが6歳になった場合はその年度末(3月31日)の、いずれか早く到達する日。

●町内の協賛店 (平成19年8月末現在)

- ◎うさちゃんクリーニング (糠野目店、ヤマザワ高島店、弥生町店、米沢工場店)
- ◎キューピットクリーニング (高島工場前店)
- ◎公文式 (タカハタ・タイム教室、糠の目教室)
- ◎山形銀行高島支店
- ◎ヤマザワ高島店
- ◎ヤマザワ薬品ドラッグ高島店

※町内に限らず、県内どこの協賛店でもサービスが受けられます。

※協賛店の店頭ステッカーを掲示しています。

※協賛店は随時増える可能性がありますので、詳しいサービス等は山形県のホームページか、携帯サイトでご覧ください。



携帯サイト用QRコード

◇問合せ先/事業に関する事… 山形県女性青少年政策室 ☎023(630)2668
カードの交付に関する事… 町健康福祉課児童福祉室 ☎521116

特定公共賃貸住宅の入居者募集

名称・所在地	公募戸数	構造等
特定公共賃貸住宅 弥生団地A棟3号室 大字高島 513-6	1戸(3DK)	木造2階建 (平成8年度建設)

▶入居資格/①収入月額が20万円以上60万1千円以下
②自ら居住するために住宅を必要とする方で現に同居し、または同居しようとする親族(婚姻の届出をしないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方、その他婚姻の予約者を含む)があるものであること

▶家賃/月額65,000円。なお、下表(ア)・(イ)の収入区分については、申請により家賃が減額されます。

▶選考方法/応募者が募集戸数を上回った場合は、抽選で決定いたします。抽選日、場所等は応募者に通知します。

▶入居者負担月額表/

区分	収入月額	入居者負担額
ア	200,000円~322,000円	50,000円
イ	322,001円~445,000円	58,000円
ウ	445,001円~601,000円	65,000円

▶募集期間/11月1日(木)~9日(金)

▶入居時期/11月下旬頃

▶申込み・問合せ先/

町建設課地域整備室 ☎524481

申し込みの際は、平成18年分の源泉徴収票、自営の方については平成18年分の申告書等の写しをお持ちください。

※収入月額とは、源泉徴収票(年金を受給されている方については、公的年金等の源泉徴収票)の給与と所得控除後の金額(公的年金等の源泉徴収票については支払金額)から公営住宅法に定められた控除額を減じた額を月額にしたものです。(総収入額を月額にしたものではありません)自営の方については、確定申告書等により算定します。なお、この控除金額については申込人により異なりますので、事前にお問い合わせください。

歌 おう“たかはた”を



9月15日(土)に開かれた第12回「たかはた町民音楽祭」の中で、『たかはた賛歌』が発表されました。『たかはた賛歌』は、高島町連合校長会が「児童生徒の感性と情操をより豊に育むとともに、まほろばの里に生れたことを誇りに思い、未来の高島町の発展を祈りながら、心を一つにして表現する喜びを味わわせること」をねらいとて制作したものです。

発表は、町内全中学校の生徒や高島混声合唱団のハーモニーで高らかに歌い上げられました。

守 ろうオラがまち

「自分達の自治会は自分達で守る」という信念で平成16年に組織された上山崎自主防災会。9月30日(日)に全戸が参加して、炊き出し訓練を中心に、消火栓からの水出しやAEDの使い方等の救命訓練を公民館で行いました。炊き出しでは袋に小分けして茹でた米をおにぎりにして試食。非常時でも簡単に作られる方法を訓練しました。

会では様々な役割で班を編成し、毎年テーマをもって防災訓練を実施しています。災害時には地域の力がより必要となります。その先進地域として今後の活動を期待します。



未 来のお母さん

10月1日(月)、高校生講座～「次世代の親となる高校生の楽しい子育てふれあい交流事業」～が、高島高校で開催されました。全5講座中第2回目の開催で、今回は町内の子育てサークル“まほろばちびっこの会”のご協力をいただき、高島高校の2・3年生の保育授業選択者23人の参加で行われました。

初めのうち生徒達は緊張している様子で、おっかなびっくりに子ども達と接していましたが、慣れてくると一緒になって遊んだり、積極的に抱っこしたりと、とても楽しそうにしていました。



ス ポーツの秋に



さわやかな秋空の下で、世代交流高島グラウンドゴルフ大会が10月5日(金)中央公園で行われました。参加者約100人が16組に分かれホールポスト(ゴール)を真剣に目指す中にも、あちこちで笑い声が聞こえるなど楽しい一日を過ごしていました。

結果は、個人1位我妻栄子さん(高島GG愛好会)、2位長谷川仁さん(糠野目GG愛好会)3位近野俊平さん(高島GG愛好会)となりました。

悠 久の時を越え

平成 17 年から本殿の修復作業が行われている、安久津八幡神社で 9 月 15 日(土)秋の例祭にあわせ「上棟祭」が執り行われました。修復にあたっては 250 年前建立時の使用できる材料は利用しつつ、当時の材料と現在の材料と技術の融合で進められています。完成は平成 21 年の予定です。



つ くろう緑のふるさと



お とぎの世界へようこそ



高島町、南陽市、白石市、七ヶ宿町でつくる国道 113 号観光推進協議会では、10 月 7 日(日)みちのくおとぎフェスタを開催しました。

文化ホールでの開会セレモニーの後、高島おはなしギャラバンリボンによる広介童話「三日目のかやの実」の演劇や町内 7 会場で民話や紙芝居などが行なわれ、第一中学校生徒による大人顔負けの語りもあり、昔懐かしい一日をおくりました。

「ふやそうよ 未来のために 緑の木々を」をテーマに、9 月 29 日(土)、おきたま森の感謝祭がまぼろ古の里歴史公園で開催され、自然豊かなふるさと、高島・置賜の森づくりのために、町内外から約 300 人が訪れ植樹を行いました。

当日植樹された樹木は、オオヤマザクラなどの高木 10 種類、イタヤカエデなどの中木 3 種類、計 1,008 本で、これらは J R 東日本仙台支社より寄贈されたものです。

また、時沢小学校児童による和太鼓の演奏が、会場を勇壮に響き渡っていました。



民生委員制度創設 90 周年記念全国民生委員児童委員大会で、小松艶子さん(入生田南)が 17 年間にわたり民生委員児童委員として地域の福祉向上のために努力されたことが認められ、全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受賞されました。

おめでとーございませう



9 月 28 日(金)、新庄市を開場に行われた第 59 回「山形県中学校・高校英語弁論大会」において、第一中学校 3 年の木村汐里さんが、中学校弁論の部で 2 位となり、11 月に開かれる「全国中学校弁論大会」に出場します。



こんにちは!
高島病院です

今月のテーマ
「誤嚥性肺炎」



公立高島病院非常勤医師
石川 友美

誤嚥性肺炎とは

肺炎は日本の死亡原因の第4位をしめします。肺炎で死亡された方を年齢別にみると、94%が65歳以上の高齢者と呼ばれる人たちです。つまり、肺炎によって死亡するのは、ほとんどが高齢者といえます。医学の発達に伴い、いろいろな抗生剤(細菌を殺す薬)が開発されているにもかかわらず、高齢者の肺炎は治療が難しいというのが現状です。

高齢者の肺炎の治療が難しい理由は、肺炎発症に嚥下(飲み込み)機能の低下が関与しているからです。誰しも、食事や飲水中にむせつた経験があると思います。このむせりは、水分や食物が本来であれば食道にゆくところを、空気の通り道である気管に入ってしまうために生じます。これを誤嚥といえます。若年者は誤嚥したとき、むせり(咳反射)がおこり、気管から異物が排除されます。しかし、高齢になると、むせりがおこりにくくなってしまいます。その結果、気管から異物が排除さ

れずにそのまま肺に到達して、肺炎発症の原因となります。これが、誤嚥性肺炎です。

原因である食事摂取の中止と抗生剤の内服または点滴により、肺炎は治りえます。しかし、食事の再開により再び肺炎を発症してしまうことが、誤嚥性肺炎の問題点です。そして、抗生剤を繰り返し使ううちに耐性菌(抗生剤が効かない菌)が出現し、最終的に治療困難となります。よって、誤嚥性肺炎で一番重要なことは、再発を予防することにあります。

誤嚥性肺炎の予防

誤嚥を根本的に治すことはできませんが、次の点に気をつけていただくことにより肺炎発症を減らすことが可能です。

- ①口腔ケア：歯磨き、うがいを毎食後に行ってください。口の中の細菌が減ることにより、誤嚥したときに肺に到達する細菌も減ります。
- ②体位：食事は座った姿勢、または、

30度以上体を起こした状態で摂ってください。また、食後30分以上は横にならないようにしてください。胃、食道からの食物の逆流を防ぎます。

③食事：飲み込みやすい大きさ、硬さにする必要があります。液体はとろみをつけると誤嚥しにくくなります。

最後に、高齢者の肺炎は咳や発熱などの症状がでにくいことが多いです。このため、病院受診が遅れ、治療が難しくなることがあります。よって、なんとなく元気がない、食欲がないなどの症状がある時は、早めに病院を受診するようにお勧めします。

11月の土曜開院日は
10日・24日です

糖尿病教室のご案内

「糖尿病」の予防法・対処法について学んでみませんか? 公立高島病院では、毎週月曜日(第1~第4)「糖尿病教室」を開催しております。参加費は無料です。皆さんぜひお気軽にご参加ください。

今月は5日・12日・19日・26日です

▶時間 / 14時~15時

▶会場 / 公立高島病院 2階会議室

▶問合せ先 / 公立高島病院栄養科または内科外来 ☎521500(代表)

「きのこ」中毒にご注意を!

きのこのたくさん採れる季節となりました。毎年この時期になると、毒きのこによる中毒が多発します。きのこ中毒防止に努めながら、きのこ狩りと秋の味覚を楽しみましょう。



クサウラベニタケ

《きのこ中毒防止のポイント》

①食べられるきのここと類似した毒きのこに注意しましょう。

「毒きのこ」	類似の食べられる「きのこ」
ツキヨタケ	ムキタケ、ヒラタケ、シイタケ
クサウラベニタケ	ウラベニホテイシメジ

②誤った言い伝えや迷信を信用しないようにしましょう。

「縦に裂けるきのこは食べられる」「毒きのこは美しい」「虫が食べているきのこは食べられる」「なすと一緒に調理すると無毒化する」などの言い伝えは科学的根拠の全くない迷信です。

③安易におすす分けはしないようにしましょう。

④きのこを食べた後に、おう吐やしびれなどの中毒症状を呈した場合は、早急に医療機関で受診しましょう。



ツキヨタケ

▶問合せ先 / 町健康福祉課健康推進室 ☎525045

今月の医療証

《高齢受給者証》

今月受給者証をお送りする方は

昭和12年10月2日生～昭和12年11月1日生の方です。

今月下旬にお送りしますので、ご確認ください。国保以外の方は、現在加入している健康保険より交付されます。

《乳幼児医療証》

今月末で更新が必要な方は

新6歳児／平成13年10月2日生～平成13年11月1日生

新5歳児／平成14年10月2日生～平成14年11月1日生

新4歳児／平成15年10月2日生～平成15年11月1日生

新3歳児／平成16年10月2日生
～平成16年11月1日生

新2歳児／平成17年10月2日生
～平成17年11月1日生

新1歳児／平成18年10月2日生～平成18年11月1日生

▶持ち物／①お子さんの健康保険証②印鑑（スタンプ印以外）③扶養者の平成18年分の所得のわかるもの（平成19年1月1日に高島町に住所が無い方）

▶申請受付期間／10月24日(水)～11月7日(水)

▶申請・問合せ先／町国保介護課医療給付グループ ☎521327



問合せ先／町健康福祉課児童福祉室

☎521116

●秋の夜長に
ちよつと一息したい秋の夜長には絵本をおすすめします。絵本は行ったことのない所へ、体験したことのない世界へ子どもたちを連れていってくれます。絵本の楽しさ、おもしろさを親子で共有することで、親子の絆も深まり、お子さんにとって、一生の宝物の絵本になるかもしれませんね。



●自然を楽しまず
山々の木々も赤・黄に色つき始め、とても気持ちの良いさわやかな季節となりました。秋はどんぐりにまつほつくり、落ち葉と自然の恵みがいっぱい！少しずつ深まる秋を目で、耳で、触れてみて体全体で楽しむことが出来る素敵な季節です。子どもたちの目線にある小さな秋を発見することも多いですよ。同時に気温がぐつと下がって、体調を崩しやすくなります。衣服の調節や健康管理に気をつけましょう。



高島町子育て支援センター

子育て通信

「気温の変化に注意して」

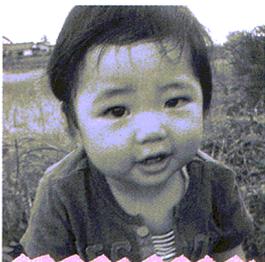


満一歳になるお子さんを募集します

(11月号に掲載するのは平成18年11月中に生まれたお子さんです)

●申込締切／11月5日(月)

●申込み先／町企画課まちづくり推進室 ☎524476



こはやし かなで
小林 奏心くん
平成18年10月19日生(屋代山崎)
元氣いっぱい!!



たかはし しゅんすけ
高橋 駿介くん
平成18年10月18日生(大町一)
元氣モリモリ!!



こうとう はやて
後藤 颯くん
平成18年10月13日生(佐沢上)
ひはれ大好き♡



えのくろ るの
江袋 瑠乃ちゃん
平成18年10月12日生(登久津一)
お姉ちゃんといっはい遊びまわ



かとう はるな
加藤 遥菜ちゃん
平成18年10月10日生(泉岡)
我が家のおてんば娘!!

月/日	曜	催物	時間・入場料等	主催者/問合せ先
10/27	土	第46回 全日本50km競歩高島大会 監督会議・開会式・レセプション	16時30分～17時30分 関係者	社会教育課 ☎(52) 2719
28	日	ダンスフェスティバル スタジオ X-1	15時30分～17時30分 1,300円	スタジオ X-1 ☎(21) 6655
11/1	木	やまがた観光まちづくり塾 in 置賜 ～食をつなげる～	15時45分～17時45分 無料	置賜総合支庁商工労働観光課 ☎(26) 6046
3	土	高島町町民憲章推進大会	10時30分～ 無料	社会教育課 ☎(52) 4487
4	日	第一中学校文化祭	9時15分～12時30分 関係者	第一中学校 ☎(52) 0129
5	月	aki & Coeur CD発売記念コンサート&ライブツアー	19時～21時 2,000円	オフィス クォーレ ☎090-8644-7000
7	水	高島高校芸術鑑賞教室	午後～ 関係者	高島高校 ☎(58) 5401
11	日	第10回 みちのく歌謡祭	9時～18時 3,000円	みちのく歌謡文化連盟 ☎(43) 2154
18	日	高島町芸術文化祭 芸能フェスティバル	13時～17時 無料	社会教育課 ☎(52) 4472
22	木	自主企画事業 デザートコンサート 三浦和人 LIVE2007 ～アンコール～	18時30分～20時30分 2,800円	文化ホール ☎(52) 4489
23	金	長谷川直美・横山美智子 ピアノ教室発表会	13時30分～15時30分 関係者	長谷川直美ピアノ教室 ☎(52) 2478
29	木	たかはたかんきょうフェア 2007 安部司講演会	19時～21時 無料(整理券あり)	住民生活課 ☎(52) 1596

* 予定表ですので、追加・変更が生じた場合はご了承ください。なお、開催時間等は主催者にご確認ください。

町立図書館

高島町立図書館
☎(52) 4493

図書館に行かなくちゃ!

今月の「企画展」

『秋の夜長にミステリーはいかが?』
10月31日はハロウィーン! 収穫を祝い、悪霊を追い出すお祭りです。子ども達は「Trick or treat (いたずらかお菓子か)」と言いながら家々を回ります。秋の夜長にミステリーやホラーに親しんでみませんか?
今月の企画展は高島二中の職場体験の皆さんが製作してくれました。

～新着図書から～

- ☆まじよまつりにいこう
せなけいこ ポプラ社
- ☆ババールのたんじょうパーティー
ロラン・ド・ブリュノフ 評論社
- ☆サムデイ
岡田なおこ 岩波書店
- ☆はたらきものナマケモノ
齊藤洋 理論社
- ☆はれときどきアハハ
矢玉四郎 岩崎書店
- ☆ぽっかりつきができました
内田麟太郎 文研出版

- ★田舎の刑事の趣味とお仕事
滝田務雄 東京創元社
- ★恋する組長
笹本稜平 光文社
- ★6時間後に君は死ぬ
高野和明 講談社
- ★GHQの見たニッポン
太平洋戦争研究所 世界文化社
- ★ウナギ 地球環境を語る魚
井田徹治 岩波書店
- ★カオスの娘
島田雅彦 集英社

高島町立図書館
◎11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

●は休館日

開館時間

火曜日～金曜日
9時～19時
土・日曜日・祝日
9時～17時

おとなの本



くおはなし会
11月10日(土)
10時30分～
町立図書館にて

子どもの本



詩

橘 朱果 選

秋

馬頭 渡部美代子

蟬の声がいつか
すっと消えた
空に渡る風も
色を変えた

虫の声が庭で
高くなつた
日焼け残し 夏は
急ぎ去つた

(評) 蟬の声が消えてコオロギ
が鳴く。秋到来である。季節の
変わり目を虫の音で感じとつて
いる。作者のやわらかな感覚と
簡潔な表現がいい。

よろこび

筋 里 山

私を励ます日

それは 敬老会

楽しみに待っている

みんなと逢える日

赤とんぼのようにおどつて

私たちにパワーをくれた

コスモスの花のように舞い踊つて

力をいっぱいくれた

大きく口をあげて

声を高く出して

みんなは私たちにパワーをくれた

一年間の元気の源になる

パワーをいただいて

今年の冬ものり切るんだと

よろこんでいる
(評) 敬老会をこんなに喜んで

くれる。準備や運営に当たる方
々は報われるのでは。どんな踊
りをおどり歌をうたったのか。

灯笼流し

福 沢 沖田美佐子

八月二十三日

今年も灯笼流しの日がやってきた
色とりどりの灯笼を手に持って
糠野目橋を渡り歩く

途中 火花が打ち上げられた

流し場で係りの方に手渡して

流してもらおう灯笼は

ゆらゆらと流れ とても幻想的

その場を離れ そつと手を合わす

(評) 盆の終わりの日に灯笼に

火を点じて流す魂送りの習俗。

灯笼は精霊のようにゆらゆらす

表磐梯温泉

糠野目 有路シズヨ

不動滝の湯につかつて

毎月行く温泉

体やすめて皆と語り合い

夜はカラオケ、おどり

楽しいひととき

奥さんの作つてくれる卵酒が

とてもおいしい

朝 露天風呂に入り

山の空気を吸い

神社に朝参りして

ごはんとなる

この度は天鏡閣に行く

道中のそば畑はまるで別世界

帰りは滝の水を汲んで来

友と茶を飲む
この幸せの長くつづくことを
願いつつ。

(評) 長寿の時代、老後をいか
に充実させて生きるかは、今や
国民的課題。温泉につかるのも
その一つか。

秋彼岸

二井宿 志賀まつ子

稲刈りの手を休め

今日は家族で墓参り

おはぎやだんごにまぜごはん

供えて手を合わせ

父や母、夫に祖母

逢いに来ました秋彼岸

この日を境に涼しくなる

(評) 亡くなった人の魂があ

世(彼岸)とこの世(此岸)とを往

き来する日を「彼岸」と呼んでい

る。身近な人との再会の場であ

り時でもある。

紹介作品

夢の果実

高梨夕子

夢はまるで

色づいて

地上に落ちはじける果実

いつか終えるため

愛したわけじゃない

めぐり会いと夢は

ただ悲しみの軌跡を残して

碧く広い空の

彼方へ消えてく

(作者は二井宿出身、在東京。最近「は

ねのば詩」という詩集を出版した)

川柳

高橋 勝柳子 選 「導」

次回課題「取」

- | | | | |
|---|-----------------|-----|-------|
| 秀 | 日。日過ぐす導く人に追いつきて | 糠野目 | 有路シズヨ |
| 〃 | マラソンの先導パトカー道広げ | 弥生町 | 皆川裕雄 |
| 〃 | 導線は電波を通す針金や | 二井宿 | 高橋鐵太郎 |
| 〃 | 善悪も指導次第で岐路に立つ | 安久津 | 石川常代 |
| 〃 | みつばちに香り導くダリヤ花 | 福 沢 | 沖田美佐子 |
| 〃 | 千の風清しき国に導いて | 福 沢 | 遠藤とも |
| 〃 | 導いたインターネットの良い結果 | 二井宿 | 高橋とく江 |
| 〃 | 観音の導き弥陀の幼な旅 | 上和田 | 鏡 たか子 |
| 〃 | お互いに導き仰ぐ仲間が好き | 馬 頭 | 渡部美代子 |
| 〃 | 芸道を導く時代のむずかしく | 柏木目 | 中村康子 |
| 〃 | 導かれ選挙車走る夏小道 | 安久津 | 佐藤タカ子 |
| 〃 | 流れ星導く先に願ひ込め | 亀 岡 | 山木由美 |
| 〃 | 指導する一本背負い五輪の輪 | 佐 沢 | 戸田誠一 |
| 〃 | 栄養生導く食で舵をとり | 二井宿 | 御田俊坊 |
| 〃 | 八十路過ぎ引導早い鍬を持つ | 三条目 | 横山進助 |
| 〃 | 事故多く父兄の誘導目立つ今日 | 根 岸 | 金子協子 |
| 〃 | 陸上の競歩誘導ミスくやし | 福 沢 | 山中よし |
| 〃 | 工事場の誘導員の歯の白き | 上和田 | 大浦秀一 |
| 〃 | 曾孫誘導時々はしやぎ大笑い | 露 藤 | 近野葉津 |
| 〃 | 夫手引き安住の余生趣味に生き | 深 沼 | 我妻カチヨ |
| 〃 | 人生は親の背中へ導かれ | 石 岡 | 川井みよ |
| 〃 | ダイヤ婚目指して愛の導火線 | 金 原 | 菅野信一 |
| 〃 | 器量よく生まれ誘導日多忙 | 泉 岡 | 本田登呂 |
| 〃 | 老いし身を子等が導く自由席 | 泉 岡 | 日下やゑ子 |
| 〃 | 報われる導く汗に花が咲き | 泉 岡 | 日下やゑ子 |
| 〃 | 導きしアイデアのみしか世の姿 | 弥生町 | 太田邦夫 |
| 〃 | 嫁ぎ来て姑が導く美の家風 | 深 沼 | 武田勢津子 |
| 〃 | 主導権次世代譲り家丸く | 一本柳 | 金子静香 |
| 〃 | 先輩の指導身に付け心技体 | 亀 岡 | 齊藤坂夫 |
| 〃 | 導かれ学び受け継ぐ人生路 | 桜木町 | 遠藤和子 |
| 〃 | 人生の道を導く母の辞書 | 選 者 | 吟 |

文芸

【次回切り日】
詩・川柳とも
平成19年
11月30日(金)まで

▼作品の送り先は：〒992-0392 大字高島436 町企画課「文芸欄」ま
で。川柳、俳句、短歌部門は部門を明記のうえハガキ1枚に。詩部門に
ついては便箋等に記入し、封書にてお送りください。住所・氏名・電話
番号を忘れずにお書きください。なお、川柳は1人2句ずつとします。

あなたは大丈夫ですか？

メタボリックシンドローム

とは、

コレステロール値が高い
中性脂肪値が高い
HDLコレステロール値が低い
血圧が高い
血糖値が高い

毎日の生活習慣と深くかわり、ひとつだけでも動脈硬化を招きますが、複数が重なり進展することで心筋梗塞や脳梗塞を引き起こす原因となります。

など、



「げんき講演会」のお知らせ

- ◇とき 11月15日(木) 19時～20時30分
- ◇ところ 高島町健康管理施設 げんき館
- ◇講師 山形大学医学部 武田弘明准教授
- ◇入場料 無料

予防・改善に向けて
一緒に考えてみましょう

主催／高島町・山形大学医学部・COMEセンター

問合せ先／町健康福祉課健康推進室 ☎52-5045

初心者のためのボール運動教室(後期)参加者募集

これから寒くなる季節…どうしても運動不足になりがちです。
自宅で手軽にできるボール運動を体験してみませんか？

- ☆対象となる方 ボール運動初心者で、ボール運動に興味のある方
- ☆日時 11月19日(月)、26日(月) 14時～16時 受付13時30分～
- ☆会場 町営体育館
- ☆内容 エクササイズボールおよびギムボールを使った運動
(大きいボール) (小さいボール)
- ☆講師 健康医科学協会
ボールエクササイズプラクティショナー
秋葉 早緒 (あきば さおり)先生
- ☆持ち物 飲み物、内ズック、エクササイズボール、ギムボール(お持ちの方)
- ☆申込方法 10月31日(水)まで電話にてお申し込みください。
町健康福祉課健康推進室 ☎52-5045 (担当：安部)

※ボールをお持ちでない方へ

- ①エクササイズボール(大きいボール)
当日お貸ししますが、購入を希望される方は参加申込と合わせてお申し込みください。
ボールの値段は大きさによって異なります。
- ②ギムボール(小さいボール)
当日ご購入ください。(1,000円)

第46回

全日本50km競歩高畠大会

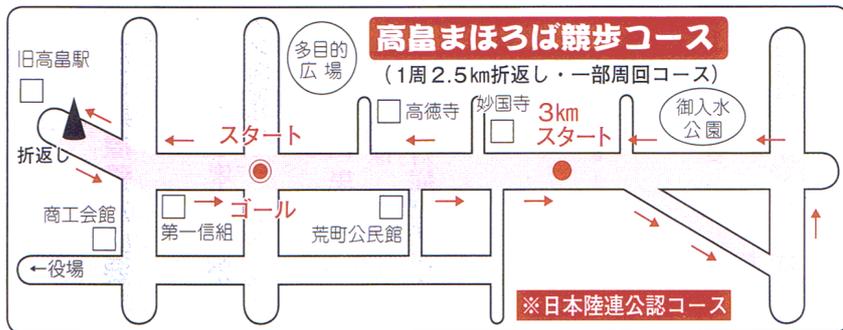
兼第29回オリンピック競技会(2008/北京)代表選手選考競技会

10月28日(日)8時スタート

今注目されている「競歩」が、今年も高畠町(17回目)を会場に開催されます。

今年は、来年の北京オリンピックの代表選手選考会も兼ねているため、先日の世界陸上に出場した日本の選手を含め、国内の有力選手が多数参加して健脚を競います。

沿道から選手達に大きな声援をお願いいたします。



※競技時間中(7時30分~14時頃)は、コースへの車両の進入横断等はできませんので、ご協力をお願いします。

●問合せ先/高畠町営体育館 ☎(52)4490

農業所得の申告方法が変わります

農業所得は他の事業所得と同様に、収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を計算する収支計算が原則です。これまで、比較的小規模な農家の人のうち収支計算が困難な人については、総収入金額に所得率を乗じる「農業所得簡易計算」を適用し、申告を行っていましたが、平成20年度分住民税の申告(平成19年分所得税の確定申告)からは、「農業所得簡易計算」が廃止され、収支計算により農業所得を計算することになります。これに伴い、家事消費等の計算の目安としていた「保有米の60kg当たり単価」および「自家用畑の10a当たりの収入金額」も廃止されます。

収支計算は、経営状態を正しく把握することができ、農業経営の改善・合理化を図るうえでも有効です。収支計算を行うためには、収入金額や必要経費が分かる書類(出荷伝票、納品書、請求書、領収書など)から日々記録(帳簿)し、科目ごとに1年間の集計を行う必要があります。また、これらの書類を保存することも必要になります。スムーズに収支計算ができるよう心がけましょう。

《説明会について》

平成19年度分住民税の申告(平成18年分所得税の確定申告)において、「農業所得簡易計算書」を適用されていた人を対象に説明会を開催いたします。個別に案内を送付しますのでご確認ください。

▶ 期日 / 11月7日(水)

▶ 時間 / (午前の部) 10時~11時30分
(午後の部) 13時30分~15時

▶ 場所 / 町中央公民館 大会議室

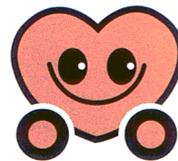
▶ 問合せ先 / 米沢税務署 ☎(22)6320

税務課課税管理室 ☎(52)4477

平成19年度

高齢者の交通事故防止 推進強化月間

実施期間：10月15日(月)~11月14日(水)



= 重点 =

《歩行者・自転車》

1. 道路を横断するときは、『いつでも・どこでも安全確認』しよう
2. 夜間は、見られて安全！夜光反射材を着用しよう
3. 自転車も、夕暮れ時は早めに点灯しよう

《運転者》

1. 夕暮れ時は早めに点灯しよう
2. ハイビーム(前照灯の上向き)を積極的に活用しよう
3. 歩行者・自転車を見かけたら注意、減速(10km)運転をしよう
4. 『横断歩行者を見かけたら、お先にどうぞ』の思いやり運転をしよう
5. 飲酒運転は絶対にしない、させない、許さないようにしよう

平成19年9月30日現在の交通事故発生状況

	高畠町	南陽署管内
発生件数(増減)	131 (△25)	324 (△34)
死者数(増減)	0 (0)	2 (△1)
負傷者数(増減)	168 (△37)	423 (△62)

※増減は前年同時期との比較です

11月1日より療養病棟を開設します

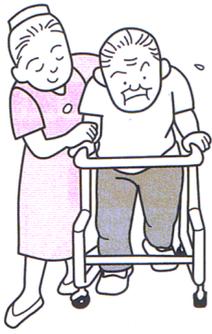
高畠病院では11月1日より一部の病棟に療養病棟(医療保険適用型)を導入します。

療養病棟について

入院の対象は

症状が安定した長期療養が必要な次のような方です。

- ・リハビリテーションが必要な患者様(脳血管障害後、骨折、パーキンソン病等)
- ・慢性の心血管疾患の患者様
- ・慢性呼吸器疾患で挿管のない患者様
- ・糖尿病等の代謝疾患の患者様
- ・悪性腫瘍で痛み等に対する対症療法が主な患者様
- ・慢性腎不全の患者様
- ・その他判定会で認められたもの



※原則として、

気管切開、中等度以上の精神障害(認知症も含む)等については受け入れはできませんのでご了承ください。

個室もあります

通常は4床室への入院ですが、希望により個室入院も可能です。

- ・個室A 5、250円(1日につき)
- ・個室D 2、630円(1日につき)



入院の流れ

- ・入院申込み窓口は、地域医療連携室(☎52-1500)となります。
- ・患者様には、当院所定の入院申込みをしていただきます。
- ・医師、看護師による面接を受けていただきます。
- ・判定結果は後日、地域医療連携室からご連絡いたします。
- ・その後入院日を調整のうえ、ご連絡いたします。

入院の期間

- ・原則として180日(6カ月)を目安とします。
- ・症状が変わり高度な医療が必要なときは、速やかに一般病棟に転科し、治療を開始します。
- ・在宅でのケアをご希望の場合は、訪問看護等誠意を持ってご相談させていただきます。
- ・退院につきましては、患者様ご家族のみなさまと話し合いを行わせていただきます。

～お知らせ～

11月1日(木)から
毎週木曜日の午後
内科
近藤廉平医師が
外来診察を行います。

11月より山形大学医学部第一内科より(11月は石野医師)、ひと月単位で勤務頂きます。



くらしの情報

お知らせ

秋の火災予防運動

11月9日～15日までの7日間は、「火は見てる あなたが離れる その時を」をテーマに全国一斉の秋の火災予防運動が行われます。これからの季節、暖房器具の使用が多くなり、住宅と身体を守るために次のポイントに注意しましょう。

《三つの習慣》①寝たばこは、絶対やめる。②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。③ガスこんろ等のそばを離れる時は、必ず火を消す。

《四つの対策》①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機を設置する。②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。③火災を小さいうちに消すために、住宅に消火器を設置する。④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

この機会に防火対策を万全にしましょう。

防火絵画展

- ▼期日／11月1日(木)～30日(金)
- ▼場所／道の駅たかはたホール
- ▼内容／屋代児童館園児によるポンプ車や救急車の絵画の展示

防火パレード

- ▼期日／11月13日(火)
- ▼場所／中和田地内
- ▼内容／和田保育園園児が参加する幼年消防クラブ防火パレード
- ▼問合せ先／町消防本部予防グループ ☎(52)1505

排水設備工事責任技術者登録更新のお知らせ

- 日本下水道協会山形県支部に登録している責任技術者で、登録有効期限が次に該当する方は、現在所属している指定工事店所在地の市町村で更新手続きが必要です。
- ▼該当者／登録有効期限が平成20年1月31日までの方
 - ▼必要な手続／登録更新の申請

更新講習会の受講

- ▼更新申請期間／11月1日(木)～12月5日(水)
- ▼申請受付場所／町上下水道課 下水道室普及グループ ☎(52)4484

「無料・古本市」

お譲りください！

- 町立図書館では、11月3日(祝)町文化祭で「無料・古本市」を開催いたします。ご自宅に眠っている本はありませんか？この機会に是非お譲りください。(マンガ、百科事典、辞書等は除きます)
- ▼募集締切／10月30日
 - ▼問合せ先／町立図書館 ☎(52)4493

税務署からのお知らせ

税務相談の体制が変わります

- 国税に関するご相談は、11月1日以降「電話相談センター」でお答えいたします。また、税について知りたいときは、いつでも手軽に税情報を入手できる「国税庁ホームページ」をご利用ください。
- なお、面接による相談をご希望の方は、あらかじめ税務署に予約をお願いします。
- ▼電話相談センター・米沢税務署 ☎(22)6320
- www.nta.go.jp

年末調整説明会を開きます

- ▼日時／11月15日(木)10時～13時30分(2回開催)
- ▼会場／伝国の杜(米沢市)
- ▼対象／法人および個人の白色申告の源泉徴収義務者
- ▼持ち物／年末調整のしかた(10月下旬郵送予定)
- ▼問合せ先／米沢税務署法人課 税第一部門 ☎(22)6375

経営セーフティ共済

- 経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済制度)は、取引先の突然の倒産が原因で、経営悪化の危機に直面してしまったときに資金を借り入れることができる制度で、中小企業を守るために国がつくった共済制度。無担保・無保証人で、積み立て掛金の10倍の範囲内(最高3,200万円)で被害額相当の共済金が借入れ可能。毎月の掛金も税法上、必要経費はまたは損金に算入できます。
- 詳しい内容のお問合せと加入申込みは、商工会、商工会議所、金融機関窓口で取扱っています。制度の運営は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が行っています。
- <http://www.smri.go.jp/kyosai/>

「地上デジタルテレビ放送」講習会

- 2011年から始まる、地上デジタルテレビ放送の正しい知識と受信方法をご理解いただくために、講習会を開催します。「地上デジタルとは？」の基本的な部分からの講習会です。是非気軽にご参加ください。
- ▼日時／11月15日(木)19時～20時30分
 - ▼場所／糠野目生涯学習館
 - ▼入場料／無料
 - ▼問合せ先／町社会教育課社会教育室 ☎(52)4487

河川広報誌「水酔(すいせい)」46号が完成しました

- 国土交通省河川広報担当のアーフィニティ・レディと国土交通省山形県内6事業所が協力して制作している河川広報誌「水酔」(年4回発行)の年間定期購読を募集しています。購読希望の方は、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、送料として120円切手4枚を同封のうえ左記までお送りください。
- ▼申込み・問合せ先／
☎990019580 国土交通省山形河川国道事務所調査第一課「水酔」係
☎023(988)8421

CAP活動から学ぶ

(子どもへの暴力防止プログラム)

- ▼日時／11月2日(金)14時～16時
- ▼場所／糠野日生涯学習館
- ▼資料代／300円
- ▼問合せ先／高島おやこ劇場青木 090(1068)9881

催し

第2回山形おきたま 伝統野菜料理教室

- ▼日時／11月15日(木)9時30分～
- ▼場所／置賜総合支庁西庁舎北棟多目的実習室(長井市)
- ▼参加費／500円
- ▼募集期間／10月30日～11月9日
- ▼申込み・問合せ先／置賜総合支庁農業振興課園芸振興担当 ☎6051

やまがた産業・企業・就職ガイダンス

- ▼日時／11月8日(木)10時～16時
- ▼会場／東京都立産業貿易センター浜松町館3階第1展示室
- ▼問合せ先／○山形県Uターン情報センター学生就職相談窓口 ☎03(5212)8996
- 山形県商工労働観光部雇用労政課 ☎023(630)2375
- <http://www.pref.yamagata.jp>

科学とまじりくじの世界を探る

～からくり大発見～

- ▼日時／10月28日(日)10時～16時
- ▼場所／霞城セントラル1階アトリウム&山形県産業科学館発明工房
- ▼問合せ先／山形県立産業技術短期大学校総務企画課 ☎023(643)8431

第32回第6師団 定期演奏会

- ▼日時／11月10日(土)昼の部13時～夕の部16時30分～
- ▼場所／山形県民会館
- ▼内容／第一部「吹奏楽の響き」 第二部「和の響き」～最上義光に思いを寄せて～
- ▼入場料／無料(整理券必要)
- ▼問合せ先／陸上自衛隊第6師団司令部広報室 ☎0237(48)1151
- <http://www.mod.go.jp/gsd/nae/6d/>

まっかわ幼稚園

みんなであそぼう

- ▼日時／10月27日(土)9時30分～
- ▼場所／まっかわ幼稚園
- ▼内容／園児と一緒に秋の遊び
- ▼対象／未就園の幼児と保護者
- ▼持ち物／着替え・帽子・内履き

問合せ先／まっかわ幼稚園 担当渋谷 ☎573216

和田ゆづきの里まつり

- ▼日時／10月27日(土)9時～28日(日)13時
- ▼場所／和田地区公民館・和田小学校体育館
- ▼内容／27日農産物直売・振る舞いもち、28日芸能活動発表・小中学生の作った農産物・加工品直売・バザー等
- ▼問合せ先／和田地区公民館 ☎563006

直江兼続バスツアー

～兼続が残した史跡探訪～

- ▼日時／10月27日(土)9時～16時
- ▼集合場所／伝国の杜館内
- ▼会費／3,000円
- ▼定員／28人
- ▼申込み・問合せ先／置賜広域行政事務組合内「おきたま情報ギャラリー事務局」(担当 日下) ☎233246

講演会

第15回企画展 記念講演会

- ▼日時／11月18日(日)13時30分～
- ▼場所／山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

内容／講演「押出遺跡の世界」

- 山形県教育庁教育やまがた振興課文化財保護室長 佐藤庄一氏
- ▼資料代／500円
- ▼問合せ先／山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 ☎522585

環境と福祉シンポジウム

- ▼日時／10月30日(火)13時30分～
- ▼場所／伝国の杜大会議室
- ▼内容／講演「21世紀は環境も福祉も向上する時代」(勤休暇村協 会理事長前環境事務次官炭谷 茂氏)
- ▼申込締切／10月19日
- ▼申込み・問合せ先／置賜総合支庁福祉課企画担当 ☎266027

米沢法人会特別講演会

- ▼日時／11月21日(水)14時～
- ▼場所／グランドホクヨウ米沢
- ▼内容／講演「血管疾患に対する最近の治療」 東北大学教授医学博士田林暁一氏
- ▼問合せ先／(株)米沢法人会事務局 ☎225401

募集

まちづくり標語募集

テーマ／「地域が担うまちづ

町ソフトボール協会 30周年記念事業

元全日本キャプテン、現湘南ベルマーレソフトボールチーム所属の「安藤美佐子選手」を迎え、実技講習会を開催いたします。

- ▶日時／10月27日(土)9時30分～
- ▶場所／町中央公園野球場
- ▶問合せ先／町ソフトボール協会 高橋 ☎090(9038)0104

くり・まちおこし」

- ▼募集期間／12月31日(月)まで
- ▼部門／一般の部・児童生徒の部(中学生以下)

▼応募方法等／○ハガキによる応募になります。一人何点でも応募できますが、ハガキ一枚につき作品は1点限りとなります。○住所・電話番号・氏名・年齢・性別・職業(学校名・学年)・応募部門を必ず明記してください。

- ▼応募・問合せ先／☎1021094 東京都千代田区紀尾井町3の32 (助都市計画協会内)まちづくり月間実行委員会標語募集係 ☎03(3262)3491

伝言板

チャリティワインパーティー 「ハワイアン in 高島」

- ▶日時／12月1日(土)17時30分～
- ▶場所／町文化ホールハワイエ
- ▶チケット代／4,000円
- ▶問合せ先／国際ソロプチミスト高島
梅津 ☎(52)0528

町商工会女性部監修

【黒米(くろまい)弁当】ができました

黒米(古代米)を炊き上げ、地元の旬の素材を贅沢に使った、美味しくてもかもヘルシーな「まるごとまほろば」の弁当です。

- ▶値段／1,000円～ 予算に応じます
- ▶予約／10個以上で、1週間前まで
- ▶申込み・問合せ先／町商工会事務局

☎(52)0576

ニジマス釣り大会

- ▶日時／10月28日(日)9時30分受付開始
- ▶場所／グリーン農園ならざか つり堀
- ▶参加費／県南漁業協同組合員1,000円、組合員外4,000円、小学生以下無料
- ▶問合せ先／県南漁業協同組合
☎(21)7884

小原流みんなの花展 花の輪 人の輪

- ▶日時／11月17日(土)10時～
18日(日)16時30分
- ▶場所／町文化ホールまほら
- ▶入場料／無料
- ▶問合せ先／(財)小原流米沢支部
堤 ☎(23)2407

米沢友の会

家事家計講習会

- ▶期間／11月30日(金)10時～
- ▶場所／町中央公民館201研修室
- ▶内容／○冷蔵庫チェック～我が家の適量と食費 ○教育費どれだけかかる？
- ▶資料代／350円
- ▶問合せ先／米沢友の会山口 ☎(32)2372

道の駅たかはた

防火絵画展

- 子どもたちが画いた消防自動車や救急車の絵がたくさん展示されます。
- ▶期間／11月1日～30日9時～17時
 - ▶問合せ先／道の駅たかはた ☎(52)5433

やまがた育英会平成 20年度入寮学生募集

- ▼寮名／①駒込学生会館(男子寮) ②紅花学生会館(女子寮)
- ▼募集人員／①20人 ②8人
- ▼寮費／①月額5万円 ②月額6万円
- ▼問合せ先／(財)やまがた育英会
☎03(5802)5401
<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~ikueikai/>

学童保育所指導員募集

- 《ちびっこクラブ(高島)》
- ▼期間／単年度契約(更新可能)
- ▼業務内容／小学校下校後および休業日の日常的な生活指導
- ▼応募資格／25歳～45歳まで、簡単な料理ができる方・普通自動車免許

▼申込み・問合せ先／学童保育所ちびっこクラブ
☎(52)0773

《クレヨンクラブ(屋代)》

- ▼形態／パート
- ▼業務内容／小学校下校後および休業日の日常的な生活指導
- ▼応募資格／町内または近隣にお住まいの方、保育士の資格があればなお可
- ▼申込み・問合せ先／学童保育所クレヨンクラブ
☎(52)4085

米沢女子短期大学一般 公開講座参加者募集

- 地域で活躍されている方々を講師に迎え、「総合教養講座」を開講します。
- ▼日時／10月25日(木)～1月24日(木)まで12回14時40分～16時10分

▼場所／米沢女子短期大学C201教室

▼参加料／無料

▼申込締切／講義日の前日

▼問合せ先／米沢女子短期大学教務学生課「総合教養講座」担当
☎(22)7330
<http://www.yone.ac.jp>

小学生～高校生のための 海外派遣参加者募集

- 4事業(地域)への参加者を募集します。
- ▼派遣先／グアム・オーストラリア・フィジー・カンボジア
 - ▼期日／12月24日(月)～31日(月)
 - ▼対象／小学3年生～親子の方まで(事業により対象年齢が異なります)
 - ▼参加費／195,000円～298,000円(共通経費は)

相談

労災保険のこと

ご相談ください

労働災害により重度の障害を負われた方や、遺族となられた方々等労災年金受給者の方が抱えている「介護・健康・福祉」等のいろいろな問題の解決の助けを行う相談に応じています。また、勤労者・事業主等に対して、労災保険のこと、仕事の疲れやストレスからくる健康のこと、「過労死・精神障害」等に関する

別途

▼募集締切／11月2日(金)

▼申込み・問合せ先／(財)国際青少年研修協会
☎03(3359)8421
<http://www.kskk.or.jp>

▼問合せ先／(財)山形労災年金福祉協会
☎023(624)5384

くらしと仕事の

なんでも無料相談会

くらしと仕事に関する様々な問題にお答えいたします。

▼日時／10月30日(火)10時30分～15時30分

▼場所／霞城セントラル3階大会議室(山形市)

▼問合せ先／弁護士会
☎023(622)2234

▼問合せ先／司法書士会
☎023(623)7054

▼問合せ先／税理士会
☎023(632)4244

11月の相談 悩まず、迷わず、まず相談!!

相談名	内容	相談日・曜日	時間	場所	問合せ先
一般	心配ごと・困りごと	毎週水曜日 7日・14日・21日・28日	9:00~15:00	老人福祉センター	老人福祉センター (町社会福祉協議会) ☎511008
人権	男女差別・いじめ・プライバシー侵害等	第1・3水曜日 7日・21日	9:00~12:00		
行政	公共機関に対する苦情・要望	第2・3水曜日 14日・21日	13:00~15:00		
法律(予約制)	各種法律相談	第4水曜日 28日	13:30~15:30		
教育(予約制)	子育て・学校生活上の心配ごと等	随時			教育委員会学校教育課 ☎524474
農地	農地関係の等 困りごと	5日(月)	9:00~12:00	役場農林課	農業委員会事務局 ☎524479
物忘れ	認知症高齢者の介護に関する相談	随時(専門の医師による相談は後日調整)	8:30~17:00	地域包括支援センター(げんき館内)	地域包括支援センター ☎524495
女性健康(予約制)	妊娠・不妊・婦人科疾患等	毎週火曜日 6日・13日・20日・27日	13:00~14:00	置賜保健所相談室	置賜保健所地域保健予防課 ☎223205
思春期・青年期 こころの相談(予約制)	思春期・青年期に見られる社会的ひきこもりや不登校・摂食障害	第1火曜日 6日	13:30~	置賜保健所	置賜保健所地域保健予防課 ☎223015
こころの健康(予約制)	うつ等、心に関する健康	第2木曜日 8日	14:30~		

おくりもの
ありがとう

- ▼高橋幸雄さん(入生田北) 社会福祉協議会へ
- ▼公用車保管用パイプ車庫一式
- ▼高島ボランティア婦人の会 老人福祉センターチャリティバザーへ
- ▼児童用短パン16枚、下着(新品)56枚
- ▼大町老人クラブ 一円玉募金 14,288円
- ▼松川老人クラブ 一円玉募金 7,037円
- ▼高島町商工会 第2回高島町民チャリティゴルフ大会参加者からのチャリティ金 39,700円
- ▼庁舎通り商店街女性部 高島保育園へ夏まつり収益金 10,000円
- ▼元町鶴亀会 一円玉募金 2,972円
- ▼タオル62枚、バスタオル1枚
- ▼羽山総合建設(株) 社会福祉協議会公用車保管場所への碎石および整地
- ▼【太陽の家へ】
- ▼民生員高島支部 お菓子2箱
- ▼民生員二井宿支部 お菓子2箱
- ▼民生員屋代支部 お菓子2箱
- ▼役場職員一同 ハッピーシール3冊

シリーズ 「昭和ミニ資料館」を歩く(拾七号館)

「童心に返って」

おばこやでは、通りの方々の努力と町内外の人達のご好意のおかげで、昭和30年代のブリキのおもちゃを展示させていただいております。当子ども達もまた年代の方には懐かしがって、もらい、現在の子ども達には新鮮なおもちゃとして喜ばれております。どうぞ童心に返って、当時は思い出してください。



昭和30年代のブリキのおもちゃ

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

第15回 企画展 おんだし 「縄文の至宝 押出遺跡」 開催中

期間: 10月2日(火)~11月30日(金)

開館時間: 9:00~16:30
休館: 月曜・祝祭日(11月3日は無料開館)
入場料: 大人200円 大学生100円



10月の太陽館ふろの日は... 26日

香りほのぼの 花梨風呂

2、6、12、22日はミニ風呂の日です

もぎたてのカリンはとっても心なごお香りです!

11月2日はワイン風呂! (協力: 高島ワイン(株))